

**岡山大学登録実践研修機関・登録日本語教員養成機関
令和7年度 自己点検・評価報告書**

令和8年9月15日
岡山大学教育推進機構

岡山大学（以下、「本学」という）は、岡山大学教育推進機構副専攻コース（日本語教育コース）（以下「本コース」という。）を設置し、日本語及び日本語教育に関する知識と実践能力を獲得し、日本語学習を必要とする人への教育に従事できる人材の育成を目指している。本学の理念と目標の実現に向けた取り組みを推進し、「登録日本語教員養成機関」及び「登録実践研修機関」としての目的を達成するため、自己点検・評価を実施した。

【実施時期・方法】

1. 実施時期：令和8年8月
2. 実施方法：本学における自己点検・評価項目に基づき、次の3段階で点検・評価する。
 - ・適切である
 - ・注意が必要
 - ・改善を要する事項がある
3. 実施体制：岡山大学教育推進機構副専攻コース（日本語教育コース）運営委員会が中心となり、各学部及び各科目担当教員の協力を得て実施する。
4. 実施結果：岡山大学ホームページにて公表する。

【点検・評価項目及び結果】

1. 教育理念及び目標

	項目	結果
1-1	登録日本語教員の養成に対する理念、目的、目標は明確に策定されているか。	適切である

2. 教育課程（実践研修及び養成課程の内容）

	項目	結果
2-1	登録日本語教員実践研修・養成課程コアカリキュラムに対応した内容で科目を提供しているか。	適切である
2-2	シラバス（到達目標、教材、授業計画、評価方法等）は適切に作成されているか。	適切である
2-3	養成課程の時間数（単位数）は、法令（令和5年文部科学省	適切である

	令第 39 号) に則して適切か。	
2-4	実践研修の時間数(単位数)は、法令(令和 5 年文部科学省令第 39 号) に則して適切か。	適切である
2-5	複数の学部が展開する多数の科目で編成している養成課程について、日本語教員養成としての内容が盛り込まれているよう、教員間で共通理解が図れているか。	適切である
2-6	履修案内を適切に公開しているか。	適切である

(補足説明)

本学の本コースは、登録日本語教員実践研修・養成課程コアカリキュラムに対応した授業科目により構成されている。必修科目は、日本語教育実習を含む 14 単位、選択科目は 12 単位以上の合計 26 単位以上の修得を必要とし、円滑に履修を進めることができるように履修案内に履修モデルを示している。また、実践研修前に必須の教育内容 37 項目について最低限必要な学習が終えられるようカリキュラムを構成し、所定の時間数及び修了要件を満たす体制を整備している。本コース養成課程は複数の学部が展開する多数の科目で編成しているため、教育推進機構副専攻コース(日本語教育コース)運営委員会を令和 8 年 1 月に設置し、日本語教育に従事する専任教員・各学部からの選出教員・事務職員を構成員とし、養成課程に関わる教員間で共通理解を図れるようにしている。

3. 運営及び教員体制

	項目	結果
3-1	法令(令和 5 年文部科学省令第 39 号) に則して適切な教員体制が整備されているか。	適切である

(補足説明)

養成課程の運営にあたり、教育推進機構副専攻コース(日本語教育コース)運営委員会を令和 8 年 1 月に設置し、必要に応じて協議を行っている。本コース履修対象学部の関係者とも共通理解を図り、履修者の学習状況等共有できる体制を構築している。

本学で日本語教育に従事する専任教員 4 名が中心となり、必修科目を担当し、現役の日本語教員の立場から登録日本語教員実践研修・養成課程コアカリキュラムの 50 項目を網羅した内容で科目を提供している。

4. 施設及び設備

	項目	結果
4-1	養成課程及び実践研修の実施に必要な施設及び設備を備えているか。	適切である

(補足説明)

養成課程の実施に必要な講義室、情報機器等を整備している。また、対面授業及びオンライン授業の双方に対応できる教育環境を確保している。

5. 受講生の評価

	項目	結果
5-1	学生による授業評価を定期的実施しているか。	適切である

(補足説明)

学生による授業評価アンケートを各学期において実施し、その結果を授業改善及び教育の質向上に活用している。

6. 教壇実習の実施計画

	項目	結果
6-1	教壇実習の実施形態（受講者、学習者、指導体制）は適切か。	-

(補足説明)

令和7年度は該当する受講者がいなかったため、教壇実習は実施していない。

7. 受講者の進路状況

	項目	結果
7-1	受講者の進路状況を把握しているか。	-

(補足説明)

令和7年度は修了者がいないため、進路状況の把握に関する実績はない。